

はじめに

「世界省エネルギー等ビジネス推進協議会（Japanese Business Alliance for Smart Energy Worldwide）」は官民一体となって、日本の優れた省エネ・新エネ製品、技術等の海外展開をビジネスベースで促進するため、2008年10月に設立されました。会員が有するこれらの製品、技術を海外に効果的にPRする「国際展開技術集」の発行および紹介することは、協議会活動の大きな柱の一つになっています。初版は英語、日本語、中国語、スペイン語の4か国語を発刊し、その後毎年改訂を重ね、また、2013年度よりロシア語、ポルトガル語、2015年度よりベトナム語を加えた7か国語での展開となりました。また、初版当時から、本協議会のホームページから全言語のダウンロードが可能となっております。

また、本協議会が派遣したベトナム、シンガポール、マレーシア、タイ、インドネシア、フィリピン、インド、ロシア、モンゴル、中東、エジプト、モロッコ、サウジアラビア、メキシコ、ブラジル、グアテマラ、ペルーおよびコロンビアへの官民ミッションにおいても、訪問各国で関係政府機関との打ち合わせの場などで、有効に利用しています。ミッション派遣先で開催されたワークショップにおいては、実際のビジネスマッチングの場で、紹介、配布され、個別技術の問い合わせ、引き合い等が多数ありました。また、省エネ・新エネに係る国際展示会の機会を利用し、これまでインド、米国、中国、ベトナム、ブラジル、シンガポール、アブダビ、タイおよびマレーシアで「国際展開技術集」により日本の優れた省エネ、新エネ製品、技術のPR活動を実施しました。

このように国内外で活用されている「国際展開技術集」をより充実させ、2021年版を今般発行いたしました。2021年版では引き続きアップデートされた技術とともに新規アイテムも記載しております。

具体的には、2021年版では、IPEEC (International Partnership for Energy Efficiency Cooperation) によって選考され2020年版で初めて記載されたたトップテン技術に加え、BP (Best Practices、省エネ優秀事例集) を新しく記載しています。なお、2018年からはデータの更新を英語、日本語に絞り込み、他の5言語に関しては、Webに2017年版の電子データをそのままアップロードしています。

「国際展開技術集」を多くの機会でご活用いただき、我が国の省エネ・新エネ海外ビジネスの益々活発化・具体化とともに、世界各国の持続的な発展や地球環境問題の解決におおいに資することを願っております。

2020年12月

世界省エネルギー等ビジネス推進協議会